

報道関係各位

平成26年7月3日
株式会社 クロス・マーケティング

若者の「車購入意向」アリ？

2015年の消費税10%増税前に、車の購入を検討か

ボーナスが増えたら買い換えたい車種は

1位:軽自動車 2位:セダン 3位:ミニバン

買い替え時は今所有している車種と同タイプの車種を希望する傾向

—自動車に関する調査—

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、全国47都道府県に在住する20歳~69歳の男女を対象に、「自動車に関する調査」を実施しました。

■調査背景・目的

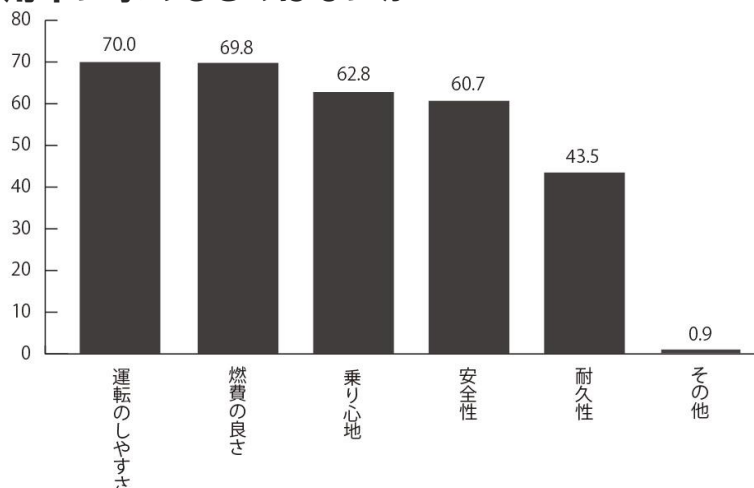
若年層の車離れと叫ばれて久しい昨今ですが、全体的に見ると自動車の世帯保有率は80%を超えており、アジア諸国との比較をしてみても日本の自動車の世帯保有率は高い水準を持っております。昔は男性の乗り物という意識が強かった自動車ですが、現在では女性向けのものやシニア層向けのものなど、ターゲットを細分化し、それぞれに特化した車種や形状の車が市場に登場しています。今回は、現在自動車を保有している人に対して、自動車に求めるものや、もしボーナスが増えたら買い換えたい車種などを調査し、その利用意識を明らかにしました。

◆自主調査レポートの続きはこちらへ⇒<http://www.cross-m.co.jp/report/car20140703/>

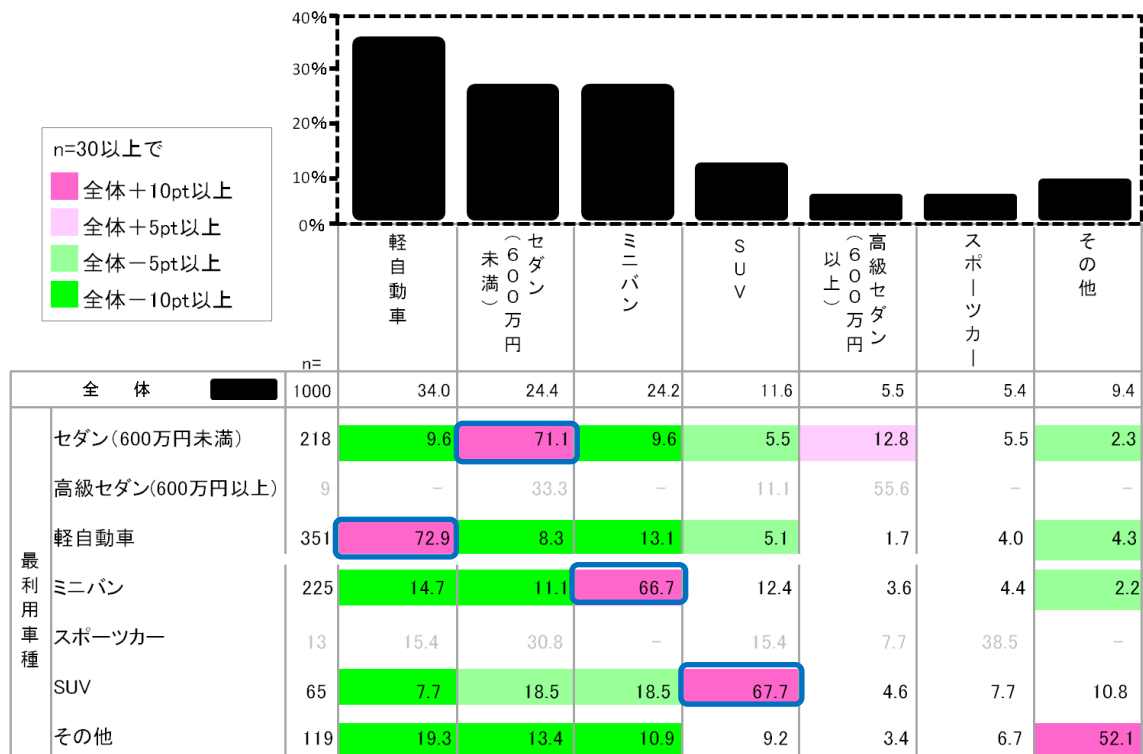
■調査結果

- ✓ 自家用車に求めるものとして上位にあがっているのは、「運転のしやすさ(走り)」(70.0%)、「燃費の良さ」(69.8%)、「乗り心地の良さ」(62.8%)<図1>
- ✓ もし賞与(ボーナス)が増え自家用車を買換えるとしたら欲しい車種では、「軽自動車」(34.0%)、「セダン(600万円未満)」(24.4%)、「ミニバン」(24.2%)の順で人気に。また、最も利用している車種と同じ車種を買換えるという回答が70%前後を占めており、自分のこだわりやライフスタイルなどに合わせて購入した現在の車種を今後も利用したいという意識が見られる<図2>
- ✓ 将来乗りたい高級セダンでは、「レクサスGS」が44.4%で1位に。既婚者の子あり、子なしで乗りたい車種を比較すると、既婚子ありでは「レクサスGS」が55.1%で最も高く、既婚子なしでは「BMW3シリーズ」が38.6%で最も高い<図3>
- ✓ 2015年の消費税10%増税の前に購入検討したいものは、男女問わず「車」がトップ。なかでも、20代の男性が33.0%、20代女性が28.0%と、若者の車の購入意向は他の世代と比べて強い傾向にあると窺える<図4>

<図1> 自家用車に求めるものはなにか

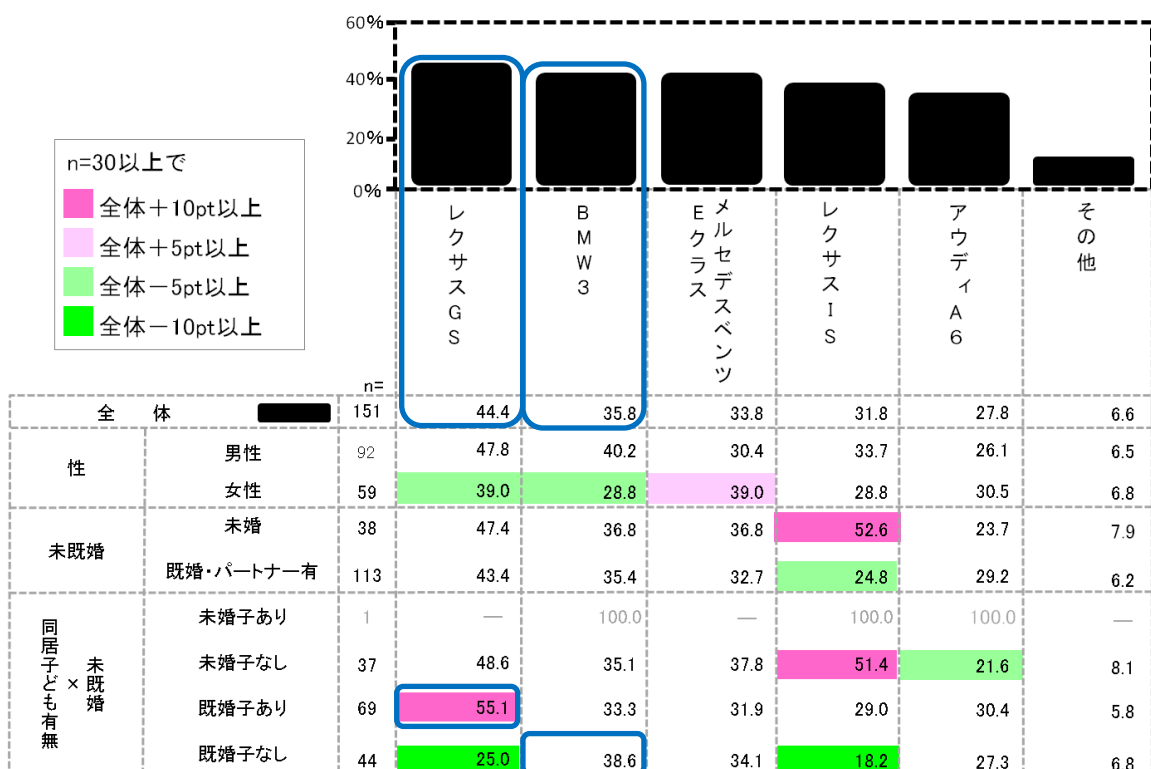


<図2> 賞与(ボーナス)が増え買い替えるとしたら、欲しい車種 (付随属性軸)



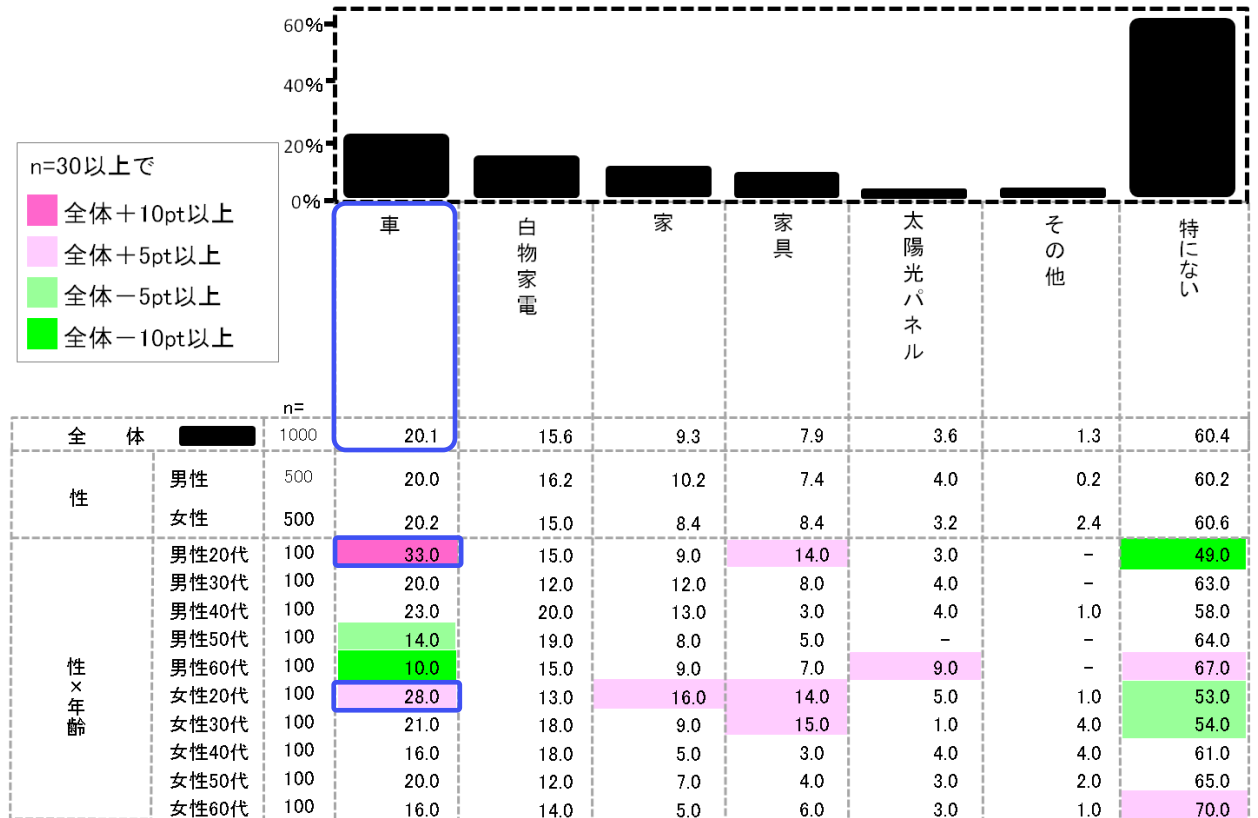
n=30未満は参考値のため灰色。

<図3> 将来乗りたい高級セダンはどれか



n=30未満は参考値のため灰色。

<図4> 2015年消費税10%アップ後、購入検討するもの



■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ(クロス・マーケティング アンケートモニター使用)
 調査地域 : 全国47都道府県
 調査対象 : 20~69歳の男女、現在の世帯において自家用車を1台以上所有しており、かつ週に1日以上自分で運転をする人
 調査期間 : 2014年6月24日(火)~6月25日(水)
 有効回答数 : 1,000サンプル

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : リサーチ事業

◆ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 ◆

広報担当: 東海林(しょうじ) TEL : 03-6859-2252 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

《引用・転載時のクレジット表記のお願い》

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
 <例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」